

1.	②	6.	①	11.	④
2.	②	7.	②	12.	①
3.	④	8.	②	13.	③
4.	④	9.	②	14.	①
5.	④	10.	③	15.	③

1.

解答 ②

【解説】

[和訳] 歴史の先生は、夏休みのためにクラスにたくさんの宿題を課すことに決めました。[解説] 教師が生徒に課題や仕事を「割り当てる」「課す」という文脈から、②assign（割り当てる/課す）が適切です。誤答の①resign は（辞職する）、③design は（設計する）、④sign は（署名する）なので不適です。

◆補足：【コロケーション】 assign homework: 宿題を出す, assign a task: 任務を割り当てる / 【類義語・使い分け】 allocate: 配分する（資源や時間など）, give: 与える（一般的） / 【多義語】 なし

2.

解答 ②

【解説】

[和訳] 警察官たちは交通整理をするため、事故現場に素早く到着しました。[解説] 事故が起きた場所を指す言葉として、②scene（現場、場面）が適切です。誤答の①sense は（感覚）、③scent は（香り）、④sign は（標識、兆候）なので不適です。

◆補足：【コロケーション】 scene of the crime: 犯行現場, make a scene: 人前で騒ぎ立てる / 【類義語・使い分け】 site: （建設などの）用地・場所, spot: 特定の地点・場所 / 【多義語】 「(映画などの) シーン」

3.

解答 ④

【解説】

[和訳] 年齢は若いですが、その少年は難しい数学の問題を解く能力があります。[解説] 難しいことができるという「能力」を表す文脈から、be capable of doing（～する能力がある）の形をとる④is

capable of が適切です。誤答の①is afraid of は（～を恐れている）、②is fond of は（～が好きだ）、③is short of は（～が不足している）なので不適です。

◆補足：【コロケーション】 capable of murder: 殺人もやりかねない, capable person: 有能な人 / 【類義語・使い分け】 be able to: ～できる（一般的・特定の）, can: ～できる（助動詞） / 【多義語】 なし

4.

解答 ④

【解説】

[和訳] 好きな時はいつでも私の家に来ていいですよ。ドアはあなたのためにいつも開いています。

[解説] 「～するときはいつでも」と時を選ばない許可を与える文脈であり、④whenever（～するときはいつでも）が適切です。誤答の①whatever は（何が～でも）、②wherever は（どこで～でも）、③however は（どんなに～でも）なので不適です。

◆補足：【コロケーション】 whenever possible: 可能な時はいつでも / 【類義語・使い分け】 every time: ～するたびに（接続詞的に使う） / 【多義語】 一体いつ（疑問詞の強調）

5.

解答 ④

【解説】

[和訳] 私たちは隣人のために、安全で友好的な地域社会を築くために協力すべきです。[解説] 隣人（neighbors）と共に住む場所や社会的なつながりを指すため、④community（地域社会・共同体）が適切です。誤答の①commodity は（商品・産物）、②company は（会社・仲間）、③communication は（意思疎通）なので不適です。

◆補足：【コロケーション】 local community: 地域社会 / 【類義語・使い分け】 society: 社会（より広範囲な社会全体） / 【多義語】 なし

6.

解答 ①

【解説】

[和訳] 契約プロセスを完了するために、この公式文書に署名してください。[解説] 署名（sign）の対象となる公式なものといえば、①document（文書・書類）が適切です。誤答の②department は（部署）、③development は（開発）、④discovery は（発見）なので不適です。

◆補足：【コロケーション】 confidential document: 機密文書 / 【類義語・使い分け】 paper: 紙・書類（一般的な語）, file: ファイル（整理された書類の束） / 【多義語】 動詞：記録する

7.

解答 ②

【解説】

[和訳] 彼は深刻な膝の怪我のために、プロサッカーから引退しなければなりませんでした。[解説] スポーツ選手が引退を余儀なくされる身体的ダメージという文脈から、②injury（怪我、負傷）が適切です。誤答の①industry は（産業）、③inquiry は（問い合わせ）、④infantry は（歩兵）なので不適です。

◆補足：【コロケーション】 serious injury: 重傷, sustain an injury: 怪我を負う / 【類義語・使い分け】 wound: （武器などによる）外傷, damage: （物への）損害 / 【多義語】「（権利などの）侵害」

8.

解答 ②

【解説】

[和訳] 外科医たちは明日、患者の心臓に対して複雑な手術を行う予定です。[解説] 手術などの専門的な技術を要する行為を「行う」という文脈から、②perform（～を行う・演じる）が適切です。誤答の①prefer は（好む）、③predict は（予測する）、④pretend は（ふりをする）なので不適です。

◆補足：【コロケーション】 perform surgery: 手術を行う / 【類義語・使い分け】 carry out: （計画や命令を）実行する, conduct: （調査や実験を）行う / 【多義語】 演奏する・演じる

9.

解答 ②

【解説】

[和訳] 彼は筋肉をつけ、体力を増強するために週に3回ジムに通っています。[解説] 「ジムに通う」「体力を増強する（increase physical strength）」という文脈から、②muscle（筋肉）が適切です。誤答の①memory は（記憶）、③manner は（マナー／方法）、④money は（お金）であり、文脈に合わないため不適です。

◆補足：【コロケーション】 build muscle: 筋肉をつける, muscle pain: 筋肉痛 / 【類義語・使い分け】 flesh: （筋肉や脂肪を含む）肉, strength: 力（抽象的） / 【多義語】 強引に割り込む（muscle in）

10.

解答 ③

【解説】

[和訳] コーチは、選手権試合での素晴らしいチームワークと努力に対して選手たちを褒めました。

[解説] 良いパフォーマンス (great teamwork) に対する反応として、③praised (～を褒めた) が適切です。for 以下が褒める理由を表します。誤答の①raised は (上げた/育てた)、②chased は (追いかけた)、④caused は (引き起こした) なので不適です。

◆補足: 【コロケーション】 praise A for B: B のことで A を褒める, sing someone's praises: 人を褒めちぎる / 【類義語・使い分け】 compliment: お世辞を言う・褒める (個人的な事柄), admire: 称賛する・感心する / 【多義語】 praise: (神への) 賛美

11.

解答 ④

【解説】

[和訳] 両国は平和条約を交渉し、長い紛争を終わらせるために会談しました。[解説] 条約 (treaty) の内容を話し合っ決めて決めるという文脈から、④negotiate (交渉する/取り決める) が適切です。誤答の①navigate は (航行する)、②nominate は (指名する)、③negative は (否定的な) なので不適です。

◆補足: 【コロケーション】 negotiate a deal: 取引を交渉する, negotiate with: ～と交渉する / 【類義語・使い分け】 discuss: 話し合う, bargain: (価格などを) 交渉する・かけあう / 【多義語】 なし

12.

解答 ①

【解説】

[和訳] より多くの顧客にサービスを提供するために、その銀行は繁華街に新しい支店を開設することを決めました。[解説] 銀行が事業を拡大して設ける拠点という文脈から、①branch (支店/支部) が適切です。誤答の②storm は (嵐)、③shadow は (影)、④forest は (森) なので不適です。

◆補足: 【コロケーション】 branch office: 支店・支社, branch manager: 支店長 / 【類義語・使い分け】 division: (組織の) 部門・課, section: (より小さな) 区分 / 【多義語】 branch: (木の) 枝、(川などの) 分岐

13.

解答 ③

【解説】

[和訳] 彼が事故で負った重傷から完全に回復するのに数ヶ月かかりました。[解説] 怪我や病気から元の状態に戻ることを表す動詞として、③recover (回復する) が適切です。recover from で「～から回復する」となります。誤答の①remove は (取り除く)、②remind は (思い出させる)、④retire は (引退する) なので不適です。

◆補足：【コロケーション】 recover from an illness: 病気から回復する, recover consciousness: 意識を取り戻す / 【類義語・使い分け】 heal: (傷などが) 治る・癒える, get over: (病気や困難を) 乗り越える・回復する / 【多義語】 recover: (失ったものを) 取り戻す・回収する

14.

解答 ①

【解説】

[和訳] 腰痛は、一日中デスクに座っている人々の間でよくある問題です。[解説] 多くの人に当てはまる一般的な問題という文脈から、①common (よくある・共通の) が適切です。誤答の②clever は (賢い)、③casual は (形式ばらない)、④cruel は (残酷な) なので不適です。

◆補足：【コロケーション】 common sense: 常識, have much in common: 多くの共通点がある / 【類義語・使い分け】 ordinary: 普通の (特別ではない) , general: 一般的な (全体にわたる) / 【多義語】 なし

15.

解答 ③

【解説】

[和訳] この衣料品ブランドは、その高品質とユニークなデザインで有名です。[解説] 服のメーカーや商標を指す文脈から、③brand (ブランド・銘柄) が適切です。誤答の①branch は (支店・枝)、②blend は (混合物)、④band は (バンド・帯) なので不適です。

◆補足：【コロケーション】 brand loyalty: ブランドへの忠誠心 / 【類義語・使い分け】 trademark: 商標 (法的な権利) , make: (機械などの) 製造元・型 / 【多義語】 動詞: 焼き印を押す
